



HEART♥NEWSVOL.17

2025.3.1

知りたい！聞きたい！みんなの取り組み ～マリン調剤薬局南光台店～

マリン調剤薬局は仙台市内を中心に宮城県内に24店舗を展開する薬局です。
今回紹介する南光台店は循環器内科の牛込医院の門前にあり、オープン病院も近隣にあるため、心不全の処方せんを多く応需しています。
現在、心不全療養指導士1名が在籍しています



Marine Pharmacy



南光台店では積極的に調剤後のフォローアップを行っています

2024年度調剤報酬改定で心不全にたいして薬学的なフォローアップの評価が新設

- 1 糖尿病患者に対して行った場合 **60点 (月に1回)**
- 2 慢性心不全患者に対して行った場合 **60点 (月に1回)**

※特別調剤基本料Aを算定する薬局は不動産取引等その他特別な関係を有している医療機関へ情報提供を行った場合は算定できない。
※特別調剤基本料Bを算定する薬局は算定できない。

[対象薬局]
地域支援体制加算を届け出ている保険薬局

- [対象患者]
- 1 糖尿病用剤を使用している糖尿病患者であって、新たに糖尿病用剤が処方されたもの又は糖尿病用剤の用法・用量の変更があったもの
 - 2 心疾患による入院歴のある作用機序が異なる複数の治療薬の処方を受けている慢性心不全患者



心不全の軌跡を十分に理解したうえで、心不全増悪の兆しがある患者には積極的にテレフォンプォローを行っています

※入院歴の有無を問わずフォローアップしており、入院歴がない場合は【服薬情報等提供料】を算定

心不全では医師をはじめ多職種連携が重要

「みやぎ心不全療養指導士の会」でもご活躍の牛込亮一先生。私たちの素朴な疑問、質問、不安をいつでも快くおこたえしていただける頼れるDr.です。良い関係を築くことが良い療養につながると感じる日々です



牛込医院 院長 牛込亮一先生

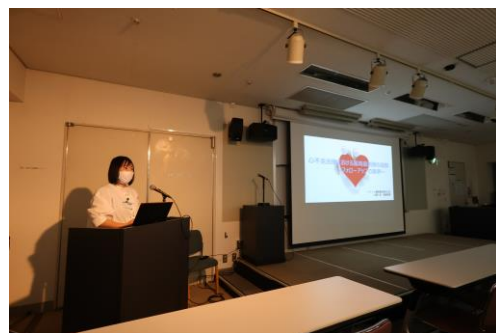




心不全の増悪、再入院予防は 全ての薬局薬剤師の使命！

マリン調剤薬局全店舗が集まる社内研修会で 心不全フォローアップについて勉強会を実施しました

循環器専門の医療機関が近くになくても、心不全ステージABはもちろんそれ以外でも、処方せんは応需しているはず。でもなんだか難しそうな印象を持たれかねない「心不全」に対して、心不全療養指導士が療養のポイントや、調剤後のフォローアップの実例などを紹介しました。症例発表では、実際に急性増悪の兆しを調剤後フォローで把握して受診勧奨し、即入院になった実例や、フォローアップのタイミングや確認事項などを紹介しました。



会場内からは多くの質疑応答があり、その後の反響も大きかったです。心不全療養指導士だと当たり前知っていることも、療養指導士でなければ意外とそうではないことも多いのだと実感しました。このような活動も療養の質を上げていくには重要なことだと再確認。心不全療養指導士を増やしていく活動と共に、それ以外の医療従事者への啓蒙活動は今後の重要な課題だと感じました。

マリン調剤薬局南光台店で今後やりたいこと

南光台地域は高齢者率が多いエリアの一つです。過去に「認知症とくすり」などのテーマで市民センターや町内会などで「町の薬局」として講話をしてきましたが、今後は心不全療養指導士として住民向けの啓蒙活動ができればいいと思っています。薬局だからこそできる、地域に根付いた活動を模索中です。

↓Facebookはこちら



↓入会フォームはこちら



事業部では、皆様に県内の情報をより多く届けるために、毎月1日に「HEART♡NEWS」の発行を行います。皆様、近くの施設ではどんな取り組みを行っているのか、どのように実施しているのか、とても気になりますよね。このnewspaperで施設の取り組みの紹介してみませんか。Slackにて募集要項を公開していますので、ぜひ事業部メンバーまで連絡をください。お待ちしております。

